

第 40 回奈良県骨・関節研究会が

4 月 14 日(土)15 : 00 ~ 17 : 30 に

奈良県文化会館小ホールにて
開催されます。

当院からは

整形外科部長兼脊椎人工関節センター長

内藤 浩平 先生が

学術発表されますので、ご紹介致します。

開会の辞 田中 康仁 先生（奈良県立医科大学 整形外科学 教授）

【一般演題】

（15：05～）

座長：北大路 正顕 先生（大和郡山病院 副院長）

1. 『小児期股関節固定術後に発症した

変形性膝関節症に対する単顆型人工膝関節置換術の1例』

奈良県立医科大学 整形外科

○尾崎裕亮、稲垣有佐、宗本充、小川宗宏、内原好信、原良太、
田中寿典、岡村建祐、城戸顕、田中康仁

2. 『頸静脈孔症候群の1例』

宇陀市立病院 整形外科

○藤井修平、澤井孝一、森本安彦、奥本洋樹、
水塚貴満、竹嶋俊近、仲川喜之

3. 『人工膝関節全置換術後の歩行について

～床反力計・三次元動作解析装置を用いて～』

医療法人康仁会 西の京病院 整形外科

○内藤浩平、山田素久、人羅俊明、石井啓介、本庄真子

4. 『脳出血後の左片麻痺患者に右人工股関節全置換術を施行した1症例

～HALを用いて抗重力伸展活動を促した理学療法介入～』

奈良県総合リハビリテーションセンター 整形外科

○梶田義英、梅本康明、柳澤和彦、池田智恵子、大島学、林雅弘、宮内義純